

抗ウイルス・抗菌加工を「全車両内」に続き、「駅構内」にも実施 ～Withコロナ対策で、さらに安心して電車をご利用いただけるようになります～

東急電鉄株式会社

当社は、新型コロナウイルス感染拡大防止施策の一環として、車内の窓開けによる換気や、定期的な車内の除菌などの取り組みに加え、2020年6月25日(木)には、当社が保有する全車両内への抗ウイルス・抗菌加工を完了しました。

今般、お客さまにより安心して電車をご利用いただけるよう、駅構内でお客さまが手を触れる箇所への安全性向上を目的として、東急線全駅のエレベーターのボタン、手すり、壁面(床面から160cm程度)、自動改札機、券売機、精算機、チャージ機のタッチパネル部分への抗ウイルス・抗菌加工を、10月中旬の完了を目指し、順次実施いたします。

実施の詳細は以下の通りです。

1. 対 象

- ・エレベーターのボタン、手すり、壁面(床面から160cm程度)
- ・自動改札機
- ・券売機、精算機、チャージ機タッチパネル部分
※券売機、精算機、チャージ機のその他箇所は、除菌洗剤を用いた定期清掃を実施しています。

2. 実施時期

- ①エレベーターのボタン、手すり、壁面:8月5日(水)からの試験施工を踏まえ、順次施工(9月末完了予定)
 - ②自動改札機:8月21日(金)から順次施工(8月末完了予定)
 - ③券売機、精算機、チャージ機:9月中旬から順次施工(10月中旬完了予定)
- ※施工が完了した箇所には、抗ウイルス・抗菌加工済みを示すステッカーを貼り付けます。

3. 使用する抗ウイルス・抗菌加工剤

- ・抗ウイルス・抗菌スプレー:東急線全駅の自動改札機、エレベーターのボタン、手すり、壁面(床面から160cm程度)
- ・抗ウイルス・抗菌シート:券売機、精算機、チャージ機タッチパネル部分

4. 抗ウイルス・抗菌加工の確認されている効果

- ・抗ウイルス作用:インフルエンザウイルス
- ・抗菌作用:細菌(サルモネラなど)・結核菌など

以 上



▲自動改札機への施工イメージ



▲券売機、精算機、チャージ機への施工イメージ



▲エレベーターへの施工イメージ

【参考】

1. 全車両への抗ウイルス・抗菌加工

2020年6月25日(木)に、当社が保有する全車両1,267両の車内の抗ウイルス・抗菌加工を完了しました。車内には、抗ウイルス・抗菌加工済みを示すステッカーが貼られています。



▲ステッカーのデザイン



▲車内抗ウイルス・抗菌加工作業

2. そのほか新型コロナウイルス感染拡大防止のための施策

- ・車両内換気のため、出庫時に全車両1車両あたり4カ所程度の窓開けを実施。
※窓開けのほか、ドア開閉時にも換気が促進されます。
- ・10日に1回程度の頻度で、車内除菌作業を実施
- ・駅構内の施設・設備に対する除菌洗剤を用いた定期清掃
(エレベーター、エスカレーター、階段手すり、券売機、精算機、旅客トイレなど)
- ・改札、案内窓口における、ビニールカーテンなどの設置
- ・各駅におけるアルコール除菌液の設置
- ・駅窓口におけるウイルス除去剤の設置
- ・旅客トイレにおけるハンドソープの設置およびハンドドライヤーの使用休止(ウイルス拡散防止のため)
- ・混雑情報(駅・車内)のホームページやアプリでの提供



▲車内窓開け作業



▲車内つり革、手すり、握り棒などの除菌作業